

# 「売れる！」写真の撮影テクニックとキャッチコピー

スマホやデジカメで撮る  
チラシやホームページにも使える  
ネットショップやSNSにも使える

## “魅せる”写真の撮り方と “掴む”キャッチコピーの創り方

広告を見たとき、ほとんどの人は最初に写真とキャッチコピーに目がいきます。ブログや SNS にはじまり、ホームページやチラシ、ポスターやお店の看板、飲食店のメニューに至るまで、写真の役割はとても大きいものです。

写真ひとつで美しく見えたり、カッコ良く見えたり、お問い合わせが増えたり、もっと極端に言えば「売上」にも影響します。

スマートフォンやデジカメの普及によって、誰でも簡単にプロ並の写真が撮れるようになりました。でも、機材の進化はテクニックをカバーすることはあっても、「撮り方」そのものが良くなる訳ではありません。

このセミナーでは、お客さまが欲しくなる写真の「撮り方」・基本のテクニック、キャッチコピーの創り方をお伝えします。



※当日は、スマホまたは、  
デジカメをご持参ください。

### 【講座内容】

- 広告写真の「見せ方」で最も重要な4つのポイントとは？
- ネットショップでは「中味を見せる」
- 詳細ページは3カット以上で「しっかりと見せる」
- 美しく見える料理や食品の「撮り方」のコツ
- 好感度が上がる人の写真は「カメラ目線」が基本
- 誰でもカンタンにできる、プロの撮影テクニック
  - ・機材の選び方
  - ・フレーミングとカメラアングルのコツ
- 3種類のフォーカシングと露出の関係
- ライティングの基本
  - ・ハイキー、ローキーとホワイトバランス。
- キャッチコピーは2つの「ポイント」で簡単に創る
- 基本は8種類 キャッチコピーにも「型」がある

### 【講師紹介】



(有) ヴェックス 代表取締役 (デザイン事務所)  
(株) ベンチャーコンサルタント 代表取締役

てらだ まさとし  
**寺田 勝紀 氏**

現役の空間デザイナー、アートディレクター。販促・広告を得意分野とする経営コンサルタント。「会社・お店・商品、そして人」のブランドを創って魅せる専門家。1965年大阪生まれ。デザイン事務所を経て26才で起業。(有)ヴェックスを設立。ショップアイデンティティーの確立をコンセプトに掲げ、空間、グラフィック、Webの3つの方向から「流行るお店創り」を提唱。25年間で300件以上の小さなお店の事業計画作成、店舗設計、ビジュアルデザイン、マーケティングプランの策定に深く関わる。デザイナーとして、アートディレクターとして関わった販促物や広告は3000種類以上。現在もホームページやチラシのコンサルティング、デザイン制作に関わり結果を出し続けている。

【日時】平成29年 **7月 4日 (火)**  
14:00~17:00

【会場】酒田産業会館 3階 鳥海

【定員】30名(先着順)

**受講無料**

《申込先》 酒田商工会議所 経営相談課

TEL 0234-22-9311

FAX 0234-22-9310

※下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはTELにて、お申し込み下さい。

《注意事項》 ※駐車場は有料となりますので、各自で負担をお願いします。

7/4(火) 開催 「魅せる写真の撮り方と掴むキャッチコピーの創り方」 受講申込書 ※このままA4サイズでFAXして下さい。

酒田商工会議所 行 (FAX: 0234-22-9310)

\*業種別の欄を○で囲んで下さい。

会社名		受 講 者 氏 名
会社住所		
業 種	製造 ・ 建設 ・ 卸売 ・ 小売 ・ サービス ・ その他	
T E L	F A X	